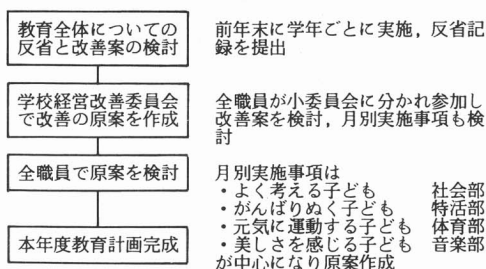


### ③ 努力目標の実践例

教育目標	努力目標	努力の領域	学期 月 学年	実践計画			実践と改善事項 (—は努力目標との関連)
				8	9	10月	
よく考える子ども	課題を解決するために適切な資料を活用する	社	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ( ) 公園の様子を観察して、カードや絵地図に表現できる</li> <li>・公園にあったものを絵カードに表現する。</li> <li>・地図の上に絵カードをはり、公園の絵地図を作る。</li> <li>・絵地図をもとにいろいろな人が利用している様子を発表する。</li> <li>○ 学校付近の様子や安全の施設、設備、安全を守る人々の仕事の様子を観察し、床地図や動作に表現できる。</li> <li>・自分の作った絵地図と対比しながら床地図を作る。</li> <li>・床地図の上に安全のための施設、設備をおき、その動きを発表する。</li> <li>・交通指導員や警察官の動作をしたり、自分たちの生活のつながりを発表する。</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div>			<ul style="list-style-type: none"> <li>→ 単元を組みかえて10月に実施予定</li> <li>→ 学校の周りの道路と四号国道を観察し、一人ずつ絵地図を書いた。次にそれをもとに大きな床地図に安全のための施設、設備を構成した結果、物の位置や安全のためには多くの施設、設備があるということが実感としてとらえられた。</li> <li>→ 路上での観察、交通指導員の人形を使っての服装持ち物、役割などの把握はできたが動作化までは至らなかった。</li> </ul>
				会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身のまわりの工業製品を絵カードに表わし、観点を設け、分類することができる。</li> <li>・家庭や学校で使っている品物を絵カードにかく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 畑仕事を季節や天候に合わせて、工夫や努力をしている様子を絵にかいたり発表したりした。</li> </ul>	

### ④ 教育課程編成のための検討過程

教育目標、努力目標、月別実践計画の設定過程



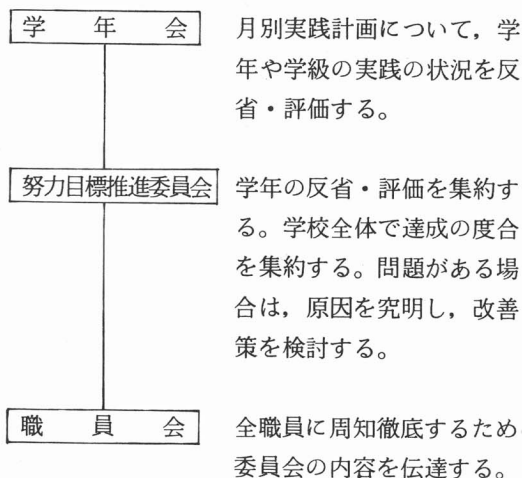
上記の過程のいずれかの委員会に全員が参加し計画の作成にあたる。そのため、教育目標具現化計画に、全職員の意思が反映される。

#### (4) むすび

この実践例では、児童の日々の教育活動を通して教育目標を達成するために、次の点で工夫・改善を図っている。

まず、教育目標達成のための諸要因・実態を分析して重点目標を設定し、学年・学級目標へと焦点化を図っている。更に、児童の到達可能な学年の努力目標や具現化の教科・領域を明らかにするとともに、学年月別実践計画により教育目標の具現化を図っている。

### 月別実践計画の達成過程



学年別実践計画に基づく実践結果から、教育目標達成の状況を把握するため、具体的な評定尺度を設定した評価法を用いて月毎に評価し累積している。更に、具体的な改善事項についても反省を行い、評価・反省が明確に次の計画に結びつけて計画・実践・評価の一体化を図っている。

この実践例の活用に当たっては、教育目標と関連づけられていない他領域についても配慮するとともに、評価の結果を次年度の教育課程編成に有効に生かす工夫をしたい。